

令和8年度 鹿嶋市立鹿野学園鹿島小学校グランドデザイン

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

校訓

勤勉・協和・自律・誠実

鹿嶋市の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- 健康と安全の確保に努め活力のある心を育てる
- 郷土の理解を深め郷土を愛する心を養う

いばらき教育プラン

基本理念：活力があり、県民が日本一幸せな県
Ⅲ「新しい人財育成」
茨城県の未来をつくる「人財」を育て、
日本一子どもを産み育てやすい県を目指します

学校教育目標

よく学び 心豊かな たくましい子 の育成

鹿嶋市教育の基本理念

主体的に学び 人とつながり
未来をひらく 鹿嶋っ子

◆ 児童の強み ◆

- ◇ 素直で明るく 勤労意欲が高い
- ◇ 学習に積極的でよく発表する
- ◇ 協力して活動することができる

◆ 本校の課題 ◆

- ◆ あいさつや返事がきちんとできる習慣の定着
- ◆ 誰とでも仲よくする心を育てる
- ◆ 思いや考えを表現する力を育てる
- ◆ 進んで運動し、体力や技能を伸ばす

◆ 保護者の願い ◆

- ◇ 笑顔で学校生活を語れるように ◇
- 思いやりの心が育つこと
- 学習内容が身に付くこと
- 安心・安全に生活すること



- 学びのある学校
- 楽しさのある学校
- 活力のある学校



- か：考えを深め表現する子
- し：心身ともに健康な子
- ま：周りに優しく思いやりのある子



- 一日一褒
- 子どもたちが自己決定
- 手をとめて目線を合わせて話す、聴く

コンプライアンスの遵守

教職員面談とコンプライアンス研修
(月1回)による資質の向上
(不祥事0の継続)

組織目標

- 児童が安心して学べる魅力ある学校・学級をつくる
- 児童の思いや考えを豊かに表現し、互いに学び合い高め合う授業を推進する

働き方改革の推進

時間外在校等時間の減少(月あたり45時間)
Happy Friday! 金曜日 18:00退勤
月2回の学年定時退勤日の設定
メンタルヘルス研修による心身の健康確保



徳 心豊かな子を育みます

【思いやりのあるやさしい子】

- 1 人権教育を推進します
 - 多様性を認め合う学年・学級経営の充実
 - 人権集会の実施
 - 人権コーナーの充実(ありがとうメッセージ)
 - 学校生活アンケートの実施(毎月)
- 2 豊かな体験活動を推進します
 - 異学年交流の実施
 - 地域教育資源の活用(人・もの・自然)
 - 保幼小中高との交流活動
- 3 潤いのある環境を整えます
 - あいさつ運動の実施(地域と児童会)
 - 朝読書の充実
 - 清掃活動の充実

- ☆ あいさつがきちんとできる児童 90%以上
- ☆ 読書年間50冊達成者(県教育長賞) 85%以上
- ☆ 学校が楽しいと実感できる児童 90%以上

知 よく学ぶ子を育みます

【自分の思いや考えを豊かに表現する子】

- 1 探究的な学びの充実を図り、分かる授業、楽しい授業を行います
 - 一人一人の活躍の場と互いに認め合う授業づくり
 - 課題設定の工夫(生活と結びつけた学習内容)
 - 個別最適な学びと協働的な学びの実践
- 2 ICTを活用し、対話力や表現力を高めます
 - 「わかしこタイム」の充実
 - 自分の考えを広めたり深めたりする活動の工夫
 - Chromebook、デジタル教科書、AIドリルの効果的活用
- 3 学習の習慣化を図り、継続する力を育みます
 - ノート展の実施
 - 読書タイムの設定(朝読書週3回)
 - 自主学習の推奨

- ☆ 自分の思いや考えを表現する児童 90%以上
- ☆ 積極的にChromebookを活用する児童 90%以上
- ☆ 家庭学習に取り組む児童 90%以上

体 たくましい子を育みます

【ねばり強くやりぬく子】

- 1 体力向上を図ります
 - 運動量確保を目指した体育の授業
 - 焦点化した業間運動の充実
 - 投力アップのための場の設定
- 2 自己管理能力の育成を推進します
 - 交通安全教育の充実
 - 避難訓練・保護者引渡訓練の充実
 - ノーゲームデーの実施
- 3 健康教育及び学校内外の安全管理の徹底に努めます
 - 食育・がん教育・薬物乱用防止教室の実施
 - 基本的生活習慣アンケートの実施
 - 日々の安全点検とリスクマネジメント研修の実施

- ☆ 体力テストA+Bの割合 50%以上
- ☆ 安全な生活を心掛けている児童 90%以上
- ☆ 22時前に就寝する児童 80%以上

自立 自立する子を育みます

【自分の力を高める子】

- 1 特別支援教育を充実します
 - 校内支援体制の再点検及び機能強化
 - 校内研修の充実
 - 特別支援教育巡回相談の効果的な活用
- 2 一人一人の教育的ニーズや特性に応じます
 - ユニバーサルデザイン授業の推進
 - 個に応じた指導内容・方法の工夫
 - 合理的配慮の決定・提供
- 3 校種間、関係機関との連携を図ります
 - 個別の指導計画の作成と活用
 - 校種間(保幼小中)の情報引き継ぎ
 - 家庭・地域・関係機関との情報共有・連携

- ☆ 個別の指導計画の作成及び活用 100%
- ☆ 在籍・通級児童の個別的教育支援計画の作成及び活用 100%

コミュニティ・スクール：地域とともにある学校づくり

○学校運営協議会の実施(年4回以上)

- ☆ コミュニティ・スクール関係者による授業参観の実施(年2回以上)
- ☆ 家庭・地域との連携について肯定的な保護者(85%以上)

校内研究

研究テーマ 児童が安心して学べる学校づくり

- 県教育研修センター研究事業(教育相談に関する研究) R7・8
- 校内研修科目：算数科
- 鹿嶋市授業改善プロジェクト：算数、数学科(鹿野中学区)